

福井の伝統的民家活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な社会] 政策 [豊かな環境、すぐれた風景を次の世代に]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 ■ 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開 始 年 度 H17 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[]								
[事業目的] 福井の伝統的民家の保存および活用を推進し、市町が実施する伝統的民家や蔵などが集積する街並み景観の保全・活用に資する事業を支援することにより集落景観のレベルアップを図り、地域の個性に合った街並みづくりを推進する。											
[事業内容] (1) 伝統的民家群保存活用推進地区（以下、推進地区）内での景観づくりに対する補助 ①伝統的民家の新築 外観の工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内（限度額800千円） ②伝統的民家や土蔵、門、塀の改修 外観の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（限度額1,500千円） ③一般建造物の修景 外観を街並みに調和させる工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（限度額1,000千円） ④伝統的民家の空き家の活用 外観及び内部の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内（限度額3,000千円） ⑤景観づくり活動 街並みを活かした景観保全・景観づくり活動に補助する市町に対し市町補助額の10/10（限度額200千円 地区指定後2年間のみ） (2) 福井の伝統的民家の保全に対する支援（推進地区外） 推進地区外の伝統的民家及び付属する土蔵、門、塀の改修 外観の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/6以内（限度額1,000千円） (3) ふくい棟梁講座（伝統工法の実技実習および講習）の支援（（一社）福井県建築組合連合会）（限度額500千円） (4) 福井の伝統的民家普及PRリーフレット											
[予算額の推移等] （単位：千円）											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		45,447	43,681	40,987	39,253	29,731	29,731	29,731	市町事業予定数の減少		
2月現計予算額の推移		45,447	28,801	22,537	17,599						
決算額の推移		44,476	27,183	21,938							
[成果指標等の推移]											
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	改修等事業件数	(目標)	(28件)	(31件)	(35件)	(35件)	(30件)	(30件)	(30件)	改修等30件/年	
		実績	52件	22件	26件	20件					
活動指標	推進地区指定数	(目標)	(6件)	(6件)	(4件)	(4件)	(4件)	(3件)	(3件)	政策合意(30年度末累計 伝民地区35地区) 平成27年度末までに29地区指定	
		実績	6件	6件	5件	4件					
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県、市町				
予算額	29,731				29,731	事業実施方法	直営、補助				
						補助率	1/2				

事業評価

事業名	福井の伝統的民家活用推進事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>地域の歴史・文化に培われてきた伝統的民家等が形成する景観は、県民共有の財産であり、個性的な地域づくりのための貴重な資源である。これらの建物が取壊されることで地域の個性が失われることを防ぐために、伝統的民家等の保存・継承を支援することが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
伝統的民家所有者等				約5,400棟（県内の伝統的民家数）			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 歴史的建造物保存促進事業 他 （役割分担）		市町との連携状況	・市町が改修等を希望する所有者から申請を受ける ・県は、伝統的民家の改修等を支援する市町に対し補助			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・伝統的民家の改修等を20件支援（H28） ・伝統的民家保存活用推進地区を4件指定（H28）		・予算額を実績に合わせて見直し		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 9,522
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

福井の歴史的建造物保存促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [元気な社会]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H17 年度	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策	[豊かな環境、優れた風景を次の世代に]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	■ 補助金		経過年数		
			[]			<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他		13 年			
[事業目的] 市町が実施する歴史的建造物の改修補助事業に対し支援を行い、歴史的建造物の保存およびまちづくりへの活用を促進する。												
[事業内容] 歴史的建造物の外観及び構造体の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内（補助限度額1,500千円）を補助 【福井の歴史的建造物とは】 （平成16年度に1,915件の建造物を調査し、内485件を「福井の歴史的建造物」として紹介） 原則として第二次世界大戦終結時までに建造され、下記の①～④のいずれかに該当するもので、県が歴史的建造物等活用推進会議の意見を踏まえ、ふるさとの象徴として保存継承していく価値があると認める建造物。ただし、指定文化財を除く。 ①地域の歴史を象徴するもの ②建築文化や生活文化を継承するもの ③民俗学的に価値のあるもの ④街並みおよび景観の整備に貢献するもの												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		3,128	3,064	3,064	3,058	3,058	3,058	3,058				
2月現計予算額の推移		3,128	1,958	2,542	58							
決算額の推移		2,878	1,947	2,501								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	改修等事業件数	(目標) 2件	(2件)	(2件)	(2件)	(2件)	(2件)	(2件)	改修2件/年			
		実績 2件	2件	3件								
活動指標	補助事業者数	(目標) 2件	(2件)	(2件)	(2件)	(2件)	(2件)	(2件)	改修2市町/年			
		実績 1件	2件	2件								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、市町				
予算額	3,058				3,058	事業実施方法		直営、補助				
						補助率		1/2				

事業評価

事業名	福井の歴史的建造物保存促進事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>地域の資源である歴史的建造物を保存・継承し、個性豊かで魅力ある地域社会づくりを進めていくために、歴史的建造物の保存改修事業に対して支援を行うことが必要である。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>歴史的建造物所有者（管理者）</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>485棟（福井の歴史的建造物）</p>			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 伝統的民家活用推進事業 他 （役割分担）		市町との連携状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市町が改修等を希望する所有者から申請を受ける ・県は、伝統的民家の改修等を支援する市町に対し補助を実施 			
<p>[事業の評価]</p>							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・敦賀市、越前市の歴史的建造物3件の改修に対し支援（H27）				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

福井ふるさと百景活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [元気な社会]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H23 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度	H32 年度
関連する県の計画等		政策	[豊かな環境、すぐれた風景を次の世代に]				<input type="checkbox"/> 県単	■ 補助金				
[事業目的]												
福井の美しい景観を守り伝えていくために、「福井ふるさと百景」を活用し、地域団体が進める景観づくり活動を支援するとともに、市町と協力してビューポイント整備を促進するなど、地域とともに景観づくりを推進する。												
[事業内容]												
<p>(1) 景観づくり活動団体に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 百景選定地におけるふるさと景観を守り育てていく景観づくり活動団体を支援する市町に対し補助 ・ 景観づくりのコーディネート業務等を実践でき、広域的に活動する景観づくり団体に対し補助 <p>【補助率】 10/10 (補助上限額 200千円/年) 【事業期間】 2年間 【補助対象】 地域団体： 9団体 (町並みを活かした花植えや夜間景観の演出などの景観づくり活動) 広域団体： 2団体 (歴史的建造物等を活用したまち歩きや、沿道の植栽のワークショップ等の活動)</p> <p>(2) ビューポイント整備を実施する市町に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 百景選定地の絶景ポイントや町並みなどを眺望できるビューポイント整備を行う市町に対し補助 <p>【補助率】 1/2 (補助上限額 1,000千円/箇所) 【補助対象】 市町</p> <p>(3) ふるさと景観の保全意識の普及・啓発の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観づくり活動団体等を対象に、ふるさと景観の保全や活用、景観アセスメントを題材として、景観づくりの進め方を学習するワークショップを開催 <p>(4) ふるさと福井景観づくり懇談会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学識経験者、県民代表等で組織する「ふるさと福井景観づくり懇談会」を開催 												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由				
当初予算額の推移	10,099	9,647	9,483	5,191	3,804	3,804	3,804					
2月現計予算額の推移	8,899	8,647	7,883	5,191								
決算額の推移	6,696	7,064	7,284									
[成果指標等の推移]												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	新たな景観づくり活動に取り組む団体数 (目標)	(8)	(9)	(6)	(5)	(4)	(4)	政策合意(30年度末累計 百景活動団体認定50団体) 平成27年度末までに37団体認定				
	実績	8	10	6	6							
活動指標	ビューポイント整備箇所数 (目標)	(5)	(5)	(4)	(2)	(2)	(2)	ビューポイント整備2件/年				
	実績	5	6	4	1							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、市町、景観づくり活動団体				
予算額	3,804				3,804	事業実施方法		直営、補助				
						補助率		(1) 10/10、(2) 1/2				

事業評価

事業名	福井ふるさと百景活用推進事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>多様で豊かな自然、歴史、伝統に培われた町並みなど、美しく魅力的な景観を保全していくためには、県民一人ひとりがふるさとに誇りと愛着を持つことが重要である。そのため、「福井ふるさと百景」として積極的に情報発信を行っていくとともに、景観づくり活動を実施する団体を支援するなどして、地域の力で県民共有の財産である景観を守り育てていくことが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況	<p>○普及・啓発 石川県・・・いしかわ景観大賞、俳句大会、景観教室、絵画コンクール、白山眺望スポットガイド作成、いしかわ景観づくりガイドブック作成 富山県・・・景観づくりフォーラムの開催、うるおい環境とやま賞、「ふるさと眺望点」の指定</p> <p>○審査会等 石川県、富山県・・・景観審議会を設置</p>	前事業の有無・実績	<p>■ 無 □ 有 事業名 (実績)</p>				
関連事業の有無・役割分担	<p>□ 無 ■ 有 事業名 福井ふるさと広域景観形成事業 (役割分担)</p> <p>・福井ふるさと広域景観形成事業 県の景観形成の方針を立て、市町や景観づくり団体等と連携して、広域的なふるさと景観の重点的な整備を実施</p>	市町との連携状況	<p>・活動団体は市町に申請を行い、県は市町を通して補助を実施 ・ビューポイント整備は市町が実施</p>				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
<p>・景観づくり団体を新たに6団体認定 (H28) ・ビューポイントを新たに1箇所整備 (H28)</p>		<p>・景観づくり団体への補助件数を見直し</p>		□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額
				□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 1,387
				□ 整理統合	□ 廃止	□ その他	

福井ふるさと広域景観形成事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口 浩実	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な社会]			事業 区分	■ 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数	事業終了 予定年度	H34 年度
関連する県の計画等			政策 [豊かな環境、すぐれた風景を次の世代に]				■ 県単	□ 補助金				
[事業目的] ふるさと福井の多様で豊かな自然、歴史や文化を背景とした魅力ある「福井ふるさと百景」をストーリーでつなげ、県、市町、景観づくり団体等が連携し、重要文化的景観の選定に向け必要な調査を実施するなど、広域的な景観形成を推進する。												
[事業内容] (1) 広域景観協議会の設立支援 ・広域景観ガイドライン(平成28年度末策定)により設定する各景観軸について、市町、県および景観づくり活動団体等で構成する広域景観協議会の設立を支援する。各協議会では、景観資源を観光に活かす事業(景観保全の人材育成、景観保全活動等)のほか、ビューポイント整備などを実施する(平成30年度~)。 (2) 北陸新幹線見晴台の整備等についての検討 ・平成34年度の北陸新幹線敦賀開業に向けて、新幹線が滑走する景観を楽しむ見晴台の整備や新幹線の車窓から見える景観向上を推進するため、候補地の調査を実施し具体的な整備内容等を検討する。(県、沿線市町等により構成する協議会への負担金) (3) 重要文化的景観の選定に向けた調査の実施 ・地域の人々の生活や生業により形成された本県を代表する「越前海岸の水仙畑」について、国の重要文化的景観選定に必要な調査を実施する。 (国 1/2、県 1/4、市町 1/4)												
[予算額の推移等] (単位: 千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					9,800	13,220	41,750	41,750	H29年度は越前海岸景観軸で文化的景観保存調査費(国庫補助)等を実施			
2月現計予算額の推移					9,115							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	広域景観軸の実施計画策 定件数	(目標)				(2)	(4)		越前海岸の水仙畑について文化的景観保存調査等(国庫補助)の実施など2景観軸で先行して事業を実施			
		実績										
活動指標	広域景観協議会の設立件 数	(目標)				(5)			景観ガイドラインをもとに、各景観軸において広域景観協議会を設立			
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、広域景観協議会				
予算額	13,220	5,500		(諸) 2,750	4,970	事業実施方法		直営、負担金				
						補助率						

事業評価

事業名	福井ふるさと広域景観形成事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口 浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>福井の魅力ある景観をさらにレベルアップさせ、強く発信していくためには、これまでの点での整備・支援に加え、「福井ふるさと百景」を中心とした景観をストーリーでつなげ、市町を超えた広域的な景観の形成を図っていくことが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県・・・「新静岡県景観形成ガイドプラン」 9エリアの広域景観を設定、順次景観協議会を設立し、行動計画を作成、景観施策を実施 ・石川県・・・「いしかわ景観総合計画および眺望計画」 白山の眺望景観の保全 (建築物・工作物の高さ制限、色彩およびデザインの制限) 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井ふるさと百景活用推進事業 (役割分担) ・福井ふるさと百景活用推進事業 福井ふるさと百景選定地の景観を地域の力で守り育てていく景観づくり活動団体等を支援	市町との連携状況	・各景観軸において、県、市町、景観づくり団体等で構成された広域景観協議会を設立する予定				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・広域景観ガイドライン（景観形成方針）を策定		・北陸新幹線見晴台の整備等についての検討 ・重要文化的景観の選定に向けた調査の実施		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

芸術団体文化活動活性化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実																																									
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [] 政策 []			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	S47 年度 経過年数 46 年	事業終了 予定年度	— 年度																																								
関連する県の計画等			[]																																																	
<p>[事業目的]</p> <p>芸術文化活動団体を育成し芸術文化の振興を図るとともに、各文化団体が実践する地域文化活動普及に資する取組みを支援することにより、地域文化の掘り起こしや新たな文化創造を図る。</p>																																																				
<p>[事業内容]</p> <p>(一社) 福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業費に対し補助 (1) 補助対象者 (一社) 福井県文化協議会 (2) 補助対象事業 基本事業および奨励事業を併せて実施する事業 ①基本事業 営利を目的とせず、全県的な視野に立ち、定期的または継続的に行われる、美術、舞踊、演劇、文学等の大会、展示会、コンクール開催、出版事業等 ②奨励事業 県民文化の保存継承、相互交流、文化創造を目的とし、広く県民が参加できるように行われる、体験教室、鑑賞教室、講習会等 (3) 補助率 定額</p>																																																				
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td>3,600</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600		2月現計予算額の推移	3,600	3,600	3,600	3,600					決算額の推移	3,600	3,600	3,600										
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																												
当初予算額の推移	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600																																													
2月現計予算額の推移	3,600	3,600	3,600	3,600																																																
決算額の推移	3,600	3,600	3,600																																																	
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>奨励事業の実施件数 (目標)</td> <td>(70)</td> <td>(62)</td> <td>(64)</td> <td>(63)</td> <td>(63)</td> <td>(63)</td> <td rowspan="2">全ての補助対象団体で奨励事業を実施</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>70</td> <td>62</td> <td>64</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>補助対象事業数 (目標)</td> <td>(70)</td> <td>(62)</td> <td>(64)</td> <td>(63)</td> <td>(63)</td> <td>(63)</td> <td rowspan="2">補助対象63団体/年</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>70</td> <td>62</td> <td>64</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	奨励事業の実施件数 (目標)	(70)	(62)	(64)	(63)	(63)	(63)	全ての補助対象団体で奨励事業を実施	実績	70	62	64				活動指標	補助対象事業数 (目標)	(70)	(62)	(64)	(63)	(63)	(63)	補助対象63団体/年	実績	70	62	64			
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																												
成果指標	奨励事業の実施件数 (目標)	(70)	(62)	(64)	(63)	(63)	(63)	全ての補助対象団体で奨励事業を実施																																												
	実績	70	62	64																																																
活動指標	補助対象事業数 (目標)	(70)	(62)	(64)	(63)	(63)	(63)	補助対象63団体/年																																												
	実績	70	62	64																																																
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">(一社) 福井県文化協議会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>3,600</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,600</td> <td>事業実施方法</td> <td>補助</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>定額</td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	(一社) 福井県文化協議会	予算額	3,600				3,600	事業実施方法	補助							補助率	定額																	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	(一社) 福井県文化協議会																																													
予算額	3,600				3,600	事業実施方法	補助																																													
						補助率	定額																																													

事業評価

事業名	芸術団体文化活動活性化事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>県民一人ひとりが文化活動に積極的に参加できる環境を整備し、芸術文化に親しむ機会を拡充するためには、地域の文化団体の活動を活性化することが不可欠である。県文化協議会に対し補助することで、県内の幅広い芸術文化団体の活動を最も効果的に支援することができ、活性化が図られる。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
他県の状況	<p>【石川県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金文化活動団体への助成） <p>【富山県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県芸術文化振興基金事業文化活動団体への助成 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術文化活動推進事業、ふくい県民総合文化祭開催事業 (役割分担) <ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化活動推進事業 県内の芸術団体の実施する次世代育成などに寄与する文化活動への補助 ・ふくい県民総合文化祭開催事業 県域で活動する団体の発表等の事業への補助 	市町との連携状況						
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
<ul style="list-style-type: none"> ・64団体に対し補助（H27） ・全ての団体で奨励事業を実施（H27） 					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

芸術文化活動推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実																																									
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度 H7 年度 経過年数 23 年	事業終了 予定年度	— 年度																																									
関連する県の計画等		政策	[]		<input checked="" type="checkbox"/> 県単		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金																																													
<p>[事業目的]</p> <p>県内の芸術文化活動団体等が独自に企画運営する創造的または文化的な活動を支援するとともに、ふくいの芸術文化の担い手を育成し、本県の芸術文化の振興を図る。</p>																																																				
<p>[事業内容]</p> <p>文化芸術の振興に寄与する事業や活動に要する事業費に対し補助</p> <p>(1) 補助対象者 県内を活動の本拠地として各地で活動する団体</p> <p>(2) 補助対象事業</p> <p>① 地域文化創造支援事業・・・地域文化資源を活かしてふくい文化を創造する新たなまちづくりを支援（補助上限 800千円/団体）</p> <p>② ふくいの文化発信・交流支援事業</p> <p>ア 国内外の芸術文化活動団体等との交流促進・・・全国または世界にアピールできる芸術文化事業を支援（補助上限 全国的:500千円/団体 国際的:800千円/団体）</p> <p>イ 全国へのふくいの文化発信・・・国民文化祭への参加を支援（補助上限 150千円/団体（交通費 7千円/人））</p> <p>ウ 全国的な芸術文化活動・・・全国レベルの美術展（日展、院展）など公益性の高い文化事業の誘致を支援（補助上限 4,000千円/団体）</p> <p>③ 次世代育成活動支援事業・・・次世代の文化・芸術活動を担うリーダーの育成につながる事業等を支援（補助上限 300千円/団体）</p> <p>(3) 補助率 ①、②ア、イ、③、④ : 1/2 ②ウ: 1/10</p>																																																				
<p>[予算額の推移等] (単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>10,995</td> <td>10,495</td> <td>9,855</td> <td>8,300</td> <td>8,300</td> <td>8,300</td> <td>8,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>10,600</td> <td>9,495</td> <td>9,240</td> <td>8,300</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>9,504</td> <td>8,624</td> <td>9,127</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	10,995	10,495	9,855	8,300	8,300	8,300	8,300		2月現計予算額の推移	10,600	9,495	9,240	8,300					決算額の推移	9,504	8,624	9,127										
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																												
当初予算額の推移	10,995	10,495	9,855	8,300	8,300	8,300	8,300																																													
2月現計予算額の推移	10,600	9,495	9,240	8,300																																																
決算額の推移	9,504	8,624	9,127																																																	
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>芸術文化活動に参加した子どもの数 (目標)</td> <td></td> <td></td> <td>(18,000)</td> <td>(18,000)</td> <td>(18,000)</td> <td>(18,000)</td> <td rowspan="2">芸術文化活動に参加した子どもの数18,000人</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>12,111</td> <td>18,191</td> <td>18,098</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>事業採択数 (目標)</td> <td></td> <td></td> <td>(20)</td> <td>(20)</td> <td>(20)</td> <td>(20)</td> <td rowspan="2">事業採択数20件</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>30</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>25</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	芸術文化活動に参加した子どもの数 (目標)			(18,000)	(18,000)	(18,000)	(18,000)	芸術文化活動に参加した子どもの数18,000人	実績	12,111	18,191	18,098				活動指標	事業採択数 (目標)			(20)	(20)	(20)	(20)	事業採択数20件	実績	30	23	23	25		
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																												
成果指標	芸術文化活動に参加した子どもの数 (目標)			(18,000)	(18,000)	(18,000)	(18,000)	芸術文化活動に参加した子どもの数18,000人																																												
	実績	12,111	18,191	18,098																																																
活動指標	事業採択数 (目標)			(20)	(20)	(20)	(20)	事業採択数20件																																												
	実績	30	23	23	25																																															
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 15%;">国庫</th> <th style="width: 15%;">起債</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 15%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">県内芸術文化活動団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>8,300</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8,300</td> <td>事業実施方法</td> <td>補助</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>1/2、1/10</td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県内芸術文化活動団体	予算額	8,300				8,300	事業実施方法	補助							補助率	1/2、1/10																	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県内芸術文化活動団体																																													
予算額	8,300				8,300	事業実施方法	補助																																													
						補助率	1/2、1/10																																													

事業評価

事業名	芸術文化活動推進事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>新たな地域文化の創造発展、国内外の文化交流による相互理解、文化継承や担い手育成を図るためには、県民の優れた地域文化活動を支援していくことが必要である。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
芸術文化活動団体および地域住民				約160,000人（27年度実績、観覧者含む）				
他県の状況	<p>【石川県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金 文化活動団体への助成） <p>【富山県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県芸術文化振興基金事業 文化活動団体への助成 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術団体文化活動活性化事業、ふくい県民総合文化祭開催事業 （役割分担） <ul style="list-style-type: none"> ・芸術団体文化活動活性化事業（一社）福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業への補助 ・ふくい県民総合文化祭開催事業 県域で活動する団体の発表等の事業への補助 	市町との連携状況						
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
<ul style="list-style-type: none"> ・25団体の事業を採択（H28） ・補助事業に18,098人の子どもが参加（H27） 					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

福井県文化顧問活用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実																																									
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン	[]	事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H13 年度	事業終了 予定年度	— 年度																																								
関連する県の計画等		政策	[]	<input checked="" type="checkbox"/> 県単		<input type="checkbox"/> 補助金	経過年数		17 年																																										
<p>[事業目的]</p> <p>福井県の文化振興・観光営業施策を計画的かつ継続的に展開するため、「福井県文化顧問」を設置し、本県の文化振興・観光営業施策全般に対して総合的な見地から指導、助言、協力を得る。</p>																																																				
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 本県の文化施策・観光営業施策全般についての指導、助言 (2) 本県の文化振興・観光営業施策に関する各種普及・広報活動への協力</p> <p>【文化顧問】 山根一真 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・略歴 1947年東京都生まれ 東京都杉並区在住、ノンフィクション作家、ジャーナリスト 斬新な手法で文明の謎を解く作品や独自の情報技術を解く著作で話題を集める。 1990年から3年間、NHK初の外部キャスターに迎えられ、「ミッドナイトジャーナル」で激動の世界を報じ続けた。 宇宙空港研究開発機構（JAXA）嘱託、日本文芸家協会会員、理化学研究所相談役、日本生態系協会理事、 愛・地球博総合プロデューサー（長久手愛知県館・瀬戸愛知県館） ・福井県との関わり 恐竜エキスポふくい2000応援団長、第20回国民文化祭ふくい2005総合プロデューサー 福井県文化顧問（平成13年度～）、福井しあわせ元気国体開・閉会式総合プロデューサー（平成27年度～） 																																																				
<p>[予算額の推移等] （単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 50%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>1,622</td> <td>1,622</td> <td>1,622</td> <td>1,624</td> <td>1,624</td> <td>1,624</td> <td>1,624</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>1,622</td> <td>1,622</td> <td>1,622</td> <td>1,624</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>1,551</td> <td>1,588</td> <td>1,553</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	1,622	1,622	1,622	1,624	1,624	1,624	1,624		2月現計予算額の推移	1,622	1,622	1,622	1,624					決算額の推移	1,551	1,588	1,553										
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																												
当初予算額の推移	1,622	1,622	1,622	1,624	1,624	1,624	1,624																																													
2月現計予算額の推移	1,622	1,622	1,622	1,624																																																
決算額の推移	1,551	1,588	1,553																																																	
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 50%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>書籍等での発信回数 (目標)</td> <td>(1)</td> <td>(1)</td> <td>(1)</td> <td>(1)</td> <td>(1)</td> <td>(1)</td> <td rowspan="2">書籍等での発信1回/年</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>県内における講演、懇談 (目標)</td> <td>(3)</td> <td>(3)</td> <td>(3)</td> <td>(3)</td> <td>(3)</td> <td>(3)</td> <td rowspan="2">県内での講演、懇談3回/年</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	書籍等での発信回数 (目標)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	書籍等での発信1回/年	実績	2	0	1				活動指標	県内における講演、懇談 (目標)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	県内での講演、懇談3回/年	回数	3	3	5			
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																												
成果指標	書籍等での発信回数 (目標)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	書籍等での発信1回/年																																												
	実績	2	0	1																																																
活動指標	県内における講演、懇談 (目標)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	県内での講演、懇談3回/年																																												
	回数	3	3	5																																																
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>1,624</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,624</td> <td>事業実施方法</td> <td>直営</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県	予算額	1,624				1,624	事業実施方法	直営							補助率																		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県																																													
予算額	1,624				1,624	事業実施方法	直営																																													
						補助率																																														

事業評価

事業名	福井県文化顧問活用事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>県の文化振興・観光営業施策を計画的、継続的に展開するためには、文化顧問による総合的な見地からの指導、助言等が必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・教科書「中学国語」に年縞について8ページにわたり執筆 (H27) ・一乗谷朝倉氏遺跡博物館基本計画策定委員 (H27)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

フレンドリーアート推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実																																									
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [] 政策 []			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H15 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度	— 年度																																								
関連する県の計画等			[]																																																	
<p>[事業目的]</p> <p>すべての地域の県民が等しく文化施設の催事等に触れる機会を確保するため、特に嶺南地域において、嶺北地域の中核的文化施設への直行送迎バスを運行し、利便性の向上を図る。</p>																																																				
<p>[事業内容]</p> <p>音楽堂での公演や美術館・博物館等での企画展の際に、嶺南から会場施設へバスによる送迎の実施</p> <p>(1) 対象公演等 (ア) 県立音楽堂におけるオーケストラ、演奏家による公演 (平成29年度 5台運行) (イ) 県立美術館等における企画展 (平成29年度 7台運行)</p> <p>(2) 対象地域 嶺南地域</p>																																																				
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 50%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>790</td> <td>813</td> <td>2,675</td> <td>1,355</td> <td>1,636</td> <td>1,636</td> <td>1,636</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>790</td> <td>813</td> <td>2,675</td> <td>1,355</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>790</td> <td>805</td> <td>1,942</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	790	813	2,675	1,355	1,636	1,636	1,636		2月現計予算額の推移	790	813	2,675	1,355					決算額の推移	790	805	1,942										
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																												
当初予算額の推移	790	813	2,675	1,355	1,636	1,636	1,636																																													
2月現計予算額の推移	790	813	2,675	1,355																																																
決算額の推移	790	805	1,942																																																	
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 50%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>送迎バス利用者数 (目標)</td> <td>(288)</td> <td>(288)</td> <td>(360)</td> <td>(432)</td> <td>(432)</td> <td>(432)</td> <td rowspan="2">バス定員45人×0.8×バス運行台数</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>362</td> <td>303</td> <td>340</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>送迎バス運行台数 (目標)</td> <td>(8)</td> <td>(8)</td> <td>(10)</td> <td>(12)</td> <td>(12)</td> <td>(12)</td> <td rowspan="2">運行台数12台/年</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	送迎バス利用者数 (目標)	(288)	(288)	(360)	(432)	(432)	(432)	バス定員45人×0.8×バス運行台数	実績	362	303	340				活動指標	送迎バス運行台数 (目標)	(8)	(8)	(10)	(12)	(12)	(12)	運行台数12台/年	実績	8	8	10			
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																												
成果指標	送迎バス利用者数 (目標)	(288)	(288)	(360)	(432)	(432)	(432)	バス定員45人×0.8×バス運行台数																																												
	実績	362	303	340																																																
活動指標	送迎バス運行台数 (目標)	(8)	(8)	(10)	(12)	(12)	(12)	運行台数12台/年																																												
	実績	8	8	10																																																
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>1,636</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,636</td> <td>事業実施方法</td> <td>直営</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県	予算額	1,636				1,636	事業実施方法	直営							補助率																		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県																																													
予算額	1,636				1,636	事業実施方法	直営																																													
						補助率																																														

事業評価

事業名	フレンドリーアート推進事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>県立文化施設が嶺北地域に偏在しているため、嶺南地域の住民にも等しく文化施設の催事等に触れる機会を確保することが必要である。</p>							
[受益者] 嶺南地域の住民				[想定される受益者数] 340人（27年度実績）			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	・市町の広報誌等で参加者募集の広報を実施				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・バスを10台運行、利用者340人（H27）				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふくい県民総合文化祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実																																															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン []			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度	— 年度																																														
関連する県の計画等			[]																																																							
<p>[事業目的]</p> <p>県民一人ひとりの積極的な参加により、多様な文化の発表、活動、交流、観賞を行う「参加型」のフェスティバルを県内各地で開催し、多くの県民に身近にふくいの芸術文化に親しむ機会を提供する。</p>																																																										
<p>[事業内容]</p> <p>「ふれあいフェスティバル」の開催 「福井県総合美術展」および「福井県音楽コンクール」をメインフェスティバルとし、各分野において県域で活動する団体が行う発表、活動、交流等に要する事業費に対し補助 ①補助対象者 県域で活動する芸術文化活動団 ②補助対象となる分野 吹奏楽、オーケストラ、マチングバンド・パトトリング、合唱、オペラ、邦楽、太鼓、大正琴、演劇、人形劇、洋舞、日本舞踊、能楽、民謡民舞、吟詠剣詩舞、茶道、華道、生活文化、美術、文芸、民俗芸能 ③補助率 1/2 以内</p>																																																										
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td style="text-align: center;">12,198</td> <td style="text-align: center;">12,164</td> <td style="text-align: center;">12,164</td> <td style="text-align: center;">12,158</td> <td style="text-align: center;">11,400</td> <td style="text-align: center;">11,400</td> <td style="text-align: center;">11,400</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td style="text-align: center;">12,198</td> <td style="text-align: center;">12,164</td> <td style="text-align: center;">11,393</td> <td style="text-align: center;">11,659</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td style="text-align: center;">11,526</td> <td style="text-align: center;">11,155</td> <td style="text-align: center;">11,272</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	12,198	12,164	12,164	12,158	11,400	11,400	11,400		2月現計予算額の推移	12,198	12,164	11,393	11,659					決算額の推移	11,526	11,155	11,272																
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																																		
当初予算額の推移	12,198	12,164	12,164	12,158	11,400	11,400	11,400																																																			
2月現計予算額の推移	12,198	12,164	11,393	11,659																																																						
決算額の推移	11,526	11,155	11,272																																																							
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標</td> <td colspan="2">参加人数（観客者数含む）</td> <td>(目標)</td> <td></td> <td>(26,000)</td> <td>(26,000)</td> <td>(26,000)</td> <td>(26,000)</td> <td rowspan="2">ふれあいフェスティバル参加人数26,000人</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td>実績</td> <td style="text-align: center;">30,715</td> <td style="text-align: center;">28,742</td> <td style="text-align: center;">26,233</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td colspan="2">助成団体数</td> <td>(目標)</td> <td></td> <td>(23)</td> <td>(25)</td> <td>(25)</td> <td>(24)</td> <td rowspan="2">助成24団体/年</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td>実績</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	参加人数（観客者数含む）		(目標)		(26,000)	(26,000)	(26,000)	(26,000)	ふれあいフェスティバル参加人数26,000人				実績	30,715	28,742	26,233			活動指標	助成団体数		(目標)		(23)	(25)	(25)	(24)	助成24団体/年				実績	23	25	25	24	
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																																		
成果指標	参加人数（観客者数含む）		(目標)		(26,000)	(26,000)	(26,000)	(26,000)	ふれあいフェスティバル参加人数26,000人																																																	
			実績	30,715	28,742	26,233																																																				
活動指標	助成団体数		(目標)		(23)	(25)	(25)	(24)	助成24団体/年																																																	
			実績	23	25	25	24																																																			
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">県内芸術文化活動団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: center;">11,400</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">11,400</td> <td>事業主体</td> <td>県内芸術文化活動団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業実施方法</td> <td>補助</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>1/2</td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県内芸術文化活動団体	予算額	11,400				11,400	事業主体	県内芸術文化活動団体							事業実施方法	補助							補助率	1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県内芸術文化活動団体																																																			
予算額	11,400				11,400	事業主体	県内芸術文化活動団体																																																			
						事業実施方法	補助																																																			
						補助率	1/2																																																			

事業評価

事業名	ふくい県民総合文化祭開催事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>「第20回国民文化祭・ふくい2005」に参加した分野、世代、地域別の多くの方々から得た意見を踏まえ、子どもから大人まで広く県民が日常生活の中で優れた文化・芸術に親しみ・楽しみ・深く学ぶことのできる環境づくりを整備するためには、県内各地で「参加型」のフェスティバルを開催し、広く情報発信することが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
芸術文化活動団体および各種分野の発表会、体験教室に参加する県民				26,233人（27年度実績）			
他県の状況	<p>【石川県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化活動支援事業（いしかわ県民文化振興基金文化活動団体への助成） <p>【富山県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県芸術文化振興基金事業文化活動団体への助成 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 芸術団体文化活動活性化事業、芸術文化活動推進事業 （役割分担） <ul style="list-style-type: none"> ・芸術団体文化活動活性化事業（一社）福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業への補助 ・芸術文化活動推進事業 県内の芸術団体の実施する次世代育成などに寄与する文化活動への補助 	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
<ul style="list-style-type: none"> ・24団体に助成（H28） ・ふれあいフェスティバルに26,233人参加（H27） 		<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット印刷費を削減 		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 758
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふくい文化の担い手育成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実																																											
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県政]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度 H23 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度	— 年度																																											
		政策 [国体・大会の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]			<input type="checkbox"/> 県単		□ 補助金																																															
関連する県の計画等		[]			<input type="checkbox"/> その他		□ その他																																															
<p>[事業目的]</p> <p>音楽堂や美術館、博物館などの文化施設を利用し、子どもの文化に触れる機会を増やすとともに、一流のアーティストの指導を受ける場を提供し、福井の文化の担い手を育成する。</p>																																																						
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 子どものための音楽鑑賞推進事業</p> <p>①出張音楽堂…中学校等に福井ゆかりの音楽家を派遣して行う室内楽コンサート</p> <p>②ふれあい文化子どもスクール…全ての小学5年生を対象としたプロのオーケストラの鑑賞と美術館企画展等の一流芸術の鑑賞</p> <p>③ふるさと子どもコンサート…幼児・小学校低学年の生徒を対象とした、地域の演奏家等による親しみやすいコンサート</p> <p>(2) 若手アーティスト育成事業</p> <p>①ヤングアートキャンプ…中・高校生の文化部の生徒を対象として一流の芸術家が指導</p> <p>②ふくい天心美術塾…高校生を対象にプロの指導者が日本画を指導</p> <p>(3) 博学連携「スクールミュージアム」</p> <p>①キッズミュージアム…美術館・博物館で子どもが創作したり、体験したりしながら学ぶ</p> <p>②学校鑑賞会…子どもが授業の一環として、美術館、博物館での企画展を無料で鑑賞</p> <p>(4) 未来の音楽人材育成事業</p> <p>①一流の講師による講習会の開催等を通して、音楽家を志す学生と指導者とのマッチング等を支援</p>																																																						
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 20%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>45,739</td> <td>43,334</td> <td>47,685</td> <td>52,503</td> <td>52,021</td> <td>52,021</td> <td>52,021</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>45,739</td> <td>36,532</td> <td>47,685</td> <td>52,503</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>42,135</td> <td>35,883</td> <td>46,476</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	45,739	43,334	47,685	52,503	52,021	52,021	52,021		2月現計予算額の推移	45,739	36,532	47,685	52,503					決算額の推移	42,135	35,883	46,476												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																														
当初予算額の推移	45,739	43,334	47,685	52,503	52,021	52,021	52,021																																															
2月現計予算額の推移	45,739	36,532	47,685	52,503																																																		
決算額の推移	42,135	35,883	46,476																																																			
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 20%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td>(77,000)</td> <td>(78,000)</td> <td>(78,000)</td> <td>(78,000)</td> <td>(78,000)</td> <td rowspan="2">一流の芸術・文化に触れる子ども78,000人/年(政策合意)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一流の芸術・文化を体験する子どもの数</td> <td>(目標)</td> <td>74,189</td> <td>75,202</td> <td>77,143</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td></td> <td></td> <td>(22)</td> <td>(40)</td> <td>(40)</td> <td>(40)</td> <td>(40)</td> <td rowspan="2">29年度までに全ての中学校と市町の連合音楽会(小学生対象)で開催</td> </tr> <tr> <td></td> <td>出張音楽堂開催回数</td> <td>(目標)</td> <td></td> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標			(77,000)	(78,000)	(78,000)	(78,000)	(78,000)	一流の芸術・文化に触れる子ども78,000人/年(政策合意)		一流の芸術・文化を体験する子どもの数	(目標)	74,189	75,202	77,143			活動指標			(22)	(40)	(40)	(40)	(40)	29年度までに全ての中学校と市町の連合音楽会(小学生対象)で開催		出張音楽堂開催回数	(目標)		20			
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																														
成果指標			(77,000)	(78,000)	(78,000)	(78,000)	(78,000)	一流の芸術・文化に触れる子ども78,000人/年(政策合意)																																														
	一流の芸術・文化を体験する子どもの数	(目標)	74,189	75,202	77,143																																																	
活動指標			(22)	(40)	(40)	(40)	(40)	29年度までに全ての中学校と市町の連合音楽会(小学生対象)で開催																																														
	出張音楽堂開催回数	(目標)		20																																																		
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 5%;">県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>52,021</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>52,021</td> <td>事業実施方法</td> <td>直営</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県	予算額	52,021				52,021	事業実施方法	直営							補助率																				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県																																															
予算額	52,021				52,021	事業実施方法	直営																																															
						補助率																																																

事業評価

事業名	ふくい文化の担い手育成事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>文化芸術への志向は、子ども時代の経験によりかなりの部分が形づくられることから、子どもたちにできるだけ多くの「本物」に触れる機会を増やし、興味を持ってもらうことが必要である。</p> <p>また、興味を文化活動への参加や文化の担い手の育成につなげていくためには、一流のアーティストなどの高いレベルの技術や考え方に直に触れ、感性や技術力を磨くことにより子どもたちの文化活動の質の向上を図ることが必要である。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
幼児、小学生、中学生、高校生				77,143人（27年度実績）				
他県の状況				前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 子どものための文化芸術促進事業 （実績） ・公立文化施設等で伝統芸能、室内楽、合唱等を鑑賞する「芸術鑑賞教室」 ・子どもの日頃の文化活動の成果を発表する「子ども文化祭」等			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）			市町との連携状況	・出張音楽堂実施の際には、市町教育委員会が各学校と日程調整等の実務を担当 ・ふるさと子どもコンサートは、市町と共催で実施			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・77,143人の子どもが一流の芸術・文化を体験（H27） ・平成27年度から中学校で出張音楽堂を開始（H27～29の3年間で全ての中学校で開催予定）					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

「かるた王国福井」の全国発信・次世代育成事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県政]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度	29 年度
関連する県の計画等			政策 [国体・大会の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				<input type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数		
[事業目的]												
トップレベルの選手を多数輩出している本県を「かるた王国福井」として全国に発信するとともに、全国大会の見学等を通して次世代育成を図る。												
[事業内容]												
(1) 県内における全国大会の開催を支援 ○全国競技かるた女流選手権大会（第49回） 主催 全日本かるた協会 場所 清風荘（あわら市）（予定） 日時 平成29年6月18日（日） ○第70回記念 全国競技かるた福井大会 主催 福井県かるた協会、福井新聞、福井県（予定） 場所 武生中央公園体育館（越前市）（予定） 日時 平成29年8月20日（日） (2) 第70回記念全国競技かるた福井大会の様態をインターネットにより全国に発信 (3) 大会会場において子ども向けの解説会を開催												
[予算額の推移等] （単位：千円）												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						4,269						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	大会参加者	(目標)				(760)			全国競技かるた女流選手権大会 160人 第70回記念 全国競技かるた福井大会 600人			
		実績										
活動指標	解説会実施回数	(目標)				(2)			各大会で実施			
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	4,269				4,269	事業実施方法	直営					
						補助率						

事業評価

事業名	「かるた王国福井」の全国発信・次世代育成事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>昨年の県人による初の名人位獲得に続き、本年は名人位決定戦で初の県勢対決が実現したことを機に、トップレベルの選手を輩出している本県を「かるた王国福井」として全国に発信するとともに、次世代育成を図る。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
大会参加者、観客							
他県の状況		前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	市町との連携状況		・全国競技かるた女流選手権大会はあわら市、第70回記念全国競技かるた福井大会は越前市と協働して開催			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度	H33 年度
関連する県の計画等		政策	[高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数		
			[福井県観光新戦略]			<input type="checkbox"/> その他	□ その他					
[事業目的] 一乗谷朝倉氏遺跡全体のレベルアップを図るため、全国の中世都市遺跡研究拠点、遺跡観光のゲートウェイとなる博物館の整備や、朝倉氏庭園の再生などを推進する。												
[事業内容] (1) 一乗谷朝倉氏遺跡博物館（仮称）の整備 ・博物館の設計業務委託（建築：基本設計、展示：実施設計） ・「調査・研究、収蔵棟」などの周辺施設を含めた全体の基本設計委託 ・博物館整備予定地における発掘調査（本調査）委託 (2) 日本トップレベルの中世都市遺跡研究の拠点化に向けた調査研究 ・館内歴史資料の再整理、アーカイブ化 ・各分野での研究の第一人者等を集めたワーキングの開催 ・他機関との共同調査・研究の推進 調査・研究テーマ「特別名勝庭園朝倉氏庭園」												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				21,497	112,568	199,780			・博物館の建築の基本設計および展示の実施設計を実施			
2月現計予算額の推移				21,497	102,987							
決算額の推移				20,966								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数	(目標)		(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す			
		実績	670,200	687,200	1,079,500							
活動指標	ワーキング開催日数	(目標)			(18)	(12)			6つあるWGにおいて、各WG年2回以上開催			
		実績										
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	199,780	7,846		(諸)	132	191,802	事業実施方法	直営				
							補助率					

事業評価

事業名	日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>一乗谷朝倉氏遺跡は、全国唯一の中世の城下町遺構がそのまま残る大規模遺跡で、文化的価値の高い貴重な遺跡であるにもかかわらず、見学者にその貴重さなどの価値が伝わりにくく、歴史的空間としての魅力を体感することが難しい状況である。</p> <p>そのため、北陸新幹線福井延伸や東京オリンピック・パラリンピック開催の機を捉え、日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」のゲートウェイとなる一乗谷朝倉氏遺跡博物館（仮称）を整備し、本物の魅力や歴史的価値を国内外に発信し、観光客を呼び込む。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内外の観光客				1,079,500人（27年度実績）			
他県の状況				前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業 （役割分担） ・一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業 遺跡内アクセス環境の向上や案内・サービスの充実を図る取り組みを実施			市町との連携状況	・福井市と連携し、博物館の用地交渉等を実施		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・一乗谷朝倉氏遺跡博物館（仮称）展示基本設計を実施（H28） ・各分野での研究の第一人者等を集めたプロジェクトチーム開催（H28）		・博物館の建築の基本設計および展示の実施設計を実施		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実																																										
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H16 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度	H32 年度																																									
関連する県の計画等		政策	[]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金					<input checked="" type="checkbox"/> その他																																								
<p>[事業目的]</p> <p>北陸新幹線福井延伸や東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、日本で唯一戦国城下町の遺構が手つかずのまま残る「特別遺跡一乗谷朝倉氏遺跡」を積極的に活用し、国内外への発信の強化、案内サービスの一層の充実を図ることで、遺跡への誘客を促進する。</p>																																																					
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 山城を含めた遺跡内アクセス環境の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山城登山道アクセス環境の整備 ・遺跡内無料周遊バス「朝倉ゆめまる号」の運行 <p>(2) 案内・サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来訪者のスマートフォンやタブレット端末などを使った案内 ・遺跡内各所でのガイドの設置や食・土産物の提供 ・遺跡内案内ボランティアなどによる案内サービスの充実 <p>(3) 戦国城下町生活再現の実施</p>																																																					
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td style="text-align: center;">7,032</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td style="text-align: center;">7,032</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td style="text-align: center;">7,032</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	7,032	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000		2月現計予算額の推移	7,032	7,000	7,000	7,000					決算額の推移	7,032	7,000	7,000										
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																													
当初予算額の推移	7,032	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000																																														
2月現計予算額の推移	7,032	7,000	7,000	7,000																																																	
決算額の推移	7,032	7,000	7,000																																																		
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標)</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(1,000,000)</td> <td style="text-align: center;">(1,000,000)</td> <td style="text-align: center;">(1,000,000)</td> <td style="text-align: center;">(1,000,000)</td> <td rowspan="2">遺跡来訪者数100万人を目指す</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td style="text-align: center;">670,200</td> <td style="text-align: center;">687,200</td> <td style="text-align: center;">1,079,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>案内ボランティア活動人数 (目標)</td> <td style="text-align: center;">(20)</td> <td rowspan="2">案内ボランティア登録20人</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標)			(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す	実績	670,200	687,200	1,079,500				活動指標	案内ボランティア活動人数 (目標)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	案内ボランティア登録20人	実績	30	20	20	22		
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																													
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標)			(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す																																													
	実績	670,200	687,200	1,079,500																																																	
活動指標	案内ボランティア活動人数 (目標)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	案内ボランティア登録20人																																													
	実績	30	20	20	22																																																
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td>事業実施方法</td> <td>負担金</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会	予算額	7,000				7,000	事業実施方法	負担金							補助率																		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会																																														
予算額	7,000				7,000	事業実施方法	負担金																																														
						補助率																																															

事業評価

事業名	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡は、27年3月策定の「観光新戦略」において「恐竜」とともに「強みを極め、他の追随を許さない誰もが認める観光地を創ると位置付けており、本物の魅力や歴史的価値の発信を通じてより多くの観光客を呼び込むとともに顧客満足度をより高める必要がある。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
県内外の観光客				1,079,500人（27年度実績）				
他県の状況				前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）			市町との連携状況	・県と福井市が朝倉氏遺跡活用推進協議会の構成委員となっており、協働して実施。			
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点			事業評価			
・22人のボランティア登録を維持し、休日に2～3人の遺跡案内ボランティアを配置（H28） ・一乗谷朝倉氏遺跡の来訪者1,079,500人（H27）					<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

歴史資源魅力創出事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	■ 政推枠	ビジョン	[元気な産業]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度	H30 年度
関連する県の計画等		政策	[高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	■ 補助金		経過年数		
[事業目的]												
県内各地に存在する幕末明治期の歴史資源を磨き上げ、全国に発信するなど「魅せる化」することにより、観光誘客の拡大と次世代への継承を推進する。												
[事業内容]												
(1) 「映像でみる幕末明治の福井館（仮称）」の整備 誘客の核となる歴史資源を画像データ化し相互利用を図るとともに、先人の功績や暮らしぶりを伝える映像資料を制作し広く活用												
(2) 市町による歴史資源の魅力創出事業に対する支援												
①ゆかりの地等整備 誘客の核となる歴史資源を活用した歴史スポット(歴史文化施設または幕末明治期の先人たちに関係する場所の整備 (補助率 1/2、補助上限額 1,000千円)												
②魅力発信事業 誘客の核となる歴史資源の魅力を発信するための事業 (補助率 1/2、補助上限額 500千円)												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						14,005						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	魅力発信事業数 (目標) 実績					(5)						
活動指標	ゆかりの地整備件数 (目標) 実績					(6)						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県、市町					
予算額	14,005				14,005	事業実施方法	直営、補助					
						補助率	1/2					

事業評価

事業名	歴史資源魅力創出事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>平成30年に幕末明治福井150年博（仮称）を開催するに当たり、地域の核となる歴史資源の魅力を体感できるよう、歴史資源が持つ意義や時代背景など様々な観点から磨き上げ、“魅せる化”することが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 幕末明治福井150年博（仮称）開催準備事業 (役割分担) ・幕末明治福井150年博（仮称）開催準備事業 幕末明治150年の節目の年となる平成30年に「幕末明治福井150年博（仮称）」を開催するため、実行委員会を設置し、開催準備等を実施		市町との連携状況	・市町による歴史資源の魅力創出事業を支援			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

ふくいの歴史文化発信事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県政]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H25 年度	事業終了予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策 [国体・大会の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]			<input type="checkbox"/> 県単		□ 補助金	経過年数				
							<input type="checkbox"/> その他	□ その他		5 年		
[事業目的] 県内外の観光客が、福井の歴史・文化・民俗に触れる旅をより一層楽しむことができるよう、県内の有形・無形の文化財の情報集約・発信を進めるとともに、本県の歴史文化を掘り下げ、体験することができる特別公開を推進する。												
[事業内容] (1) 文化財特別公開の推進 ① 「みほとけの里 若狭の秘仏」特別公開の実施 実施時期 9月～11月 ② 文化財めぐりを楽しむための仕掛けづくり ・ ストーリーを重視したモデルコースの設定（馬頭観音を巡るコース、日本遺産構成文化財を巡るコース、鯖街道沿いの仏像を巡るコースなど） ・ 嶺南地域の歴史系文化施設や寺社をめぐる木簡パスポート事業の継続展開 ⇒若観連予算として実施 ・ 寺院、歴史的建造物等の文化財を活用したナイトイベントの実施 ・ ウェブサイトを使った歴史文化情報の集約・発信 (2) 日本遺産認定（第3弾）に向け、歴史の専門家や関係者から意見聴取												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		8,624	6,817	6,652	6,570	6,628	6,628	6,628				
2月現計予算額の推移		8,624	7,280	6,652	6,570							
決算額の推移		6,930	6,883	6,542								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	文化財特別公開来訪者数 (目標)			(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	(20,000)	文化財特別公開来訪者2万人			
	実績	約10,000	約25,000	約21,000	約20,000							
活動指標	特別公開文化財数 (目標)			(60)	(70)	(70)	(70)	(70)	文化財の特別公開70件/年			
	実績	35	68	77	78							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	6,628			(諸)	3	6,625	事業実施方法	直営				
							補助率					

事業評価

事業名	ふくいの歴史文化発信事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
[事業の必要性・要求の背景]							
<p>若狭舞鶴自動車道の開通に向けて、文化財を活用した観光誘客を図るため各寺院に依頼し、通常は公開しない仏像などの文化財の特別公開に平成25年度から取り組んでいる。特に秘仏公開については、旅行商品としても扱われていることから、観光誘客のための重要な観光素材となっている。</p> <p>また、日本遺産の第3弾の認定に向けて、多数の自治体が申請することが予想されるため、さらにストーリーを磨き上げるため専門家からのアドバイスは欠かせない。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内外の観光客							
他県の状況	日本遺産 第1弾認定件数 18件 (申請件数 83件) 第2弾認定件数 19件 (申請件数 67件) 第3弾認定件数 (予定) 15件	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 日本遺産活用推進事業 (役割分担) ・日本遺産活用推進事業 若狭歴史博物館での展示を通して、日本遺産に認定された若狭地域の歴史、民俗等を県内外に発信	市町との連携状況	・秘仏を巡るバスツアーを実施する若狭町、高浜町と連携				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・28寺院の78件の文化財を公開 (H28)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

日本遺産活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H27 年度	事業終了予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策 []			<input checked="" type="checkbox"/> 県単		<input type="checkbox"/> 補助金	経過年数		3 年		
[事業目的]												
「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道～」の日本遺産認定を契機に、県内認定自治体の日本遺産について情報を発信するとともに、他の日本遺産との連携を強化し広域観光誘客を推進する。												
[事業内容]												
(1) 日本遺産の発信拠点としての県立若狭歴史博物館の活用促進 ・日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道～」発信のための年間を通じたテーマ展の開催 テーマ展「若狭 屏風展」、「若狭の焼き物」、「くらしの道具、しごとの道具」 (2) 新たな日本遺産PR事業 平成29年度認定の日本遺産を速やかに情報発信するとともに、日本遺産認定交付式と同時開催される「日本遺産サミット」への出展などにより県内外にその魅力を早く、広くPRする。												
(単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移				3,376	1,161	1,249	1,249	1,249				
2月現計予算額の推移				3,376	1,161							
決算額の推移				3,346								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	若狭歴史博物館入館者数 (目標)			(3,000)	(3,000)	(3,000)	(3,000)	(3,000)	若狭歴史博物館 企画展入館者数			
	実績			2,514								
活動指標	(目標)											
	実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	1,249				1,249	事業実施方法	直営					
						補助率						

事業評価

事業名	日本遺産活用推進事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>若狭歴史博物館を日本遺産の第1号に認定された日本遺産のPRの核となる施設の位置づけ、今後も継続して日本遺産をPRするとともに、関係地域の文化振興を支援する。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況	<p>日本遺産 第1弾認定件数 18件 (申請件数 83件) 第2弾認定件数 19件 (申請件数 67件) 第3弾認定件数 (予定) 15件</p> <p>・日本遺産連盟への加盟 (第1弾認定団体は、すべて加盟)</p>	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくいの歴史文化発信事業 (役割分担) ・ふくいの歴史文化発信事業 新たな日本遺産の認定に向けて、さらなるストーリーを磨き上げるため専門家から意見を聴取	市町との連携状況					
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
日本遺産テーマ展 6,964人 (H28)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

泰澄白山開山一千三百年記念事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口 浩実	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 29 年度	29 年度
関連する県の計画等			政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				<input type="checkbox"/> 県単	■ 補助金				
[事業目的]												
平成29年は、泰澄大師が白山を開山（717年）して1300年となることから、泰澄大師や霊峰白山に対する関心と理解を深めるとともに、その魅力を発信し、誘客拡大につなげる。												
[事業内容]												
(1) 白山眺望ポイント整備 白山が綺麗に見える眺望ポイントを整備 整備箇所・・・3か所（福井市内、越前町内を想定） (2) 泰澄・白山信仰ゆかりの神仏 文化財特別公開 県内外の観光客が、地域の人々の信仰で守られてきた白山信仰にかかわる文化に触れる旅を楽しむことができるよう、泰澄および白山信仰ゆかりの地や白山眺望ポイントを巡るバスツアーを実施 (3) 福井県立博物館 「白山開山1300年記念展」 泰澄に関する諸書などを紹介し白山信仰の発展をたどる企画展を開催 (4) 泰澄・白山眺望紹介映像・パネル巡回展 県内ショッピングセンターや観光施設等で泰澄・白山眺望紹介の映像・パネルの巡回展を実施												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						7,863						
2月現計予算額の推移					6,504							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	バスツアー参加者数 (目標) 実績					(100)						
活動指標	白山眺望ポイント整備箇所 (目標) 実績					(3)						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、市町				
予算額	7,863	3,931			3,932	事業実施方法		直営、補助				
						補助率		1/2				

事業評価

事業名	泰澄白山開山一千三百年記念事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口 浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>平成29年は、泰澄大師が白山を開山（717年）して1300年となることから、泰澄大師や霊峰白山に対する関心と理解を深めるとともに、その魅力を発信し、誘客拡大につなげる。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
他県の状況	・環白山広域観光推進協会において、「三馬場めぐりの周遊スタンプラリー」「白山視点場フォトコンテスト」など、石川県が事務局を持ち、岐阜県と3県で連携した事業を実施		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)		市町との連携状況	・「白山眺望ポイント整備」については、市町へ補助 ・「泰澄・白山信仰ゆかりの神仏 文化財特別公開」については、越前町、勝山市など市町の観光部局、観光協会、文化財部局と連携して実施する予定			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・ガイドブック、映像資料を作成 ・映像資料を活用した巡回展の実施		・白山眺望ポイント整備、泰澄・白山信仰ゆかりの神仏文化財特別公開、白山開山1300年記念展を実施		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [] 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S59 年度 経過年数 34 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[]								
[事業目的] 調査研究の成果をもとに県内の歴史・民俗・文化をわかりやすく公開・紹介することで、県内外からの来館者や地域の方々の歴史文化への関心を高める。											
[事業内容] (1) 企画展開催事業 ① 「越前若狭の医学史—ふくいの医人—」(仮称) 期間: 7月21日~8月27日 38日間 戦国時代から明治時代までの医学の歴史と福井の医人について紹介 ② 「白山開山1300年記念展」(仮称) 期間: 10月21日~11月26日 35日間 文化財群や関連資料等から泰澄と白山信仰に迫る ③ テーマ展・フレキシブル展示 テーマ展「福井駅前再開発完成1周年記念「福井の私鉄」」、常設展示の定期的な入れ替えを実施 (2) 企画展準備事業 平成30年度以降の企画展開催のための調査・資料借用交渉を実施											
[予算額の推移等] (単位: 千円)											
区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移	28,774	20,360	17,015	21,198	17,921	17,921	17,921				
2月現計予算額の推移	21,272	20,360	16,103	17,357							
決算額の推移	20,342	18,445	15,269								
[成果指標等の推移]											
区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	企画展来場者数 (目標)			(10,000)	(8,500)	(8,500)	(8,500)	(8,500)	越前若狭の医学史—ふくいの医人— 4,000人 白山開山1300年記念展 4,500人		
	実績	11,558	8,593	7,639	7,707						
活動指標	企画展開催回数 (目標)			(2)	(3)	(3)	(3)	(3)	企画展2回とテーマ展1回を開催		
	実績	3	3	2	3						
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県				
予算額	17,921			(使)・(請) 5,940	11,981	事業実施方法	直営				
						補助率					

事業評価

事業名	歴史博物館企画展開催事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>県内外からの来館者に歴史・民俗・文化を県内外に広く紹介するために、日頃は見ることのできない貴重な資料に触れる機会を積極的に提供することが必要である。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>県内外からの来館者</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>7,639人 (27年度実績)</p>			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 歴史博物館資料収集事業 (役割分担) ・歴史博物館資料収集事業 資料収集事業で収集した資料を企画展等で公開		市町との連携状況				
<p>[事業の評価]</p>							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・企画展「ふくいの婚礼」入館者3,448人 (H28) ・企画展「城下町福井の町と人」入館者4,259人 (H28)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

若狭歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [] 政策 []			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	■ 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	S57 年度 経過年数 36 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[]									
[事業目的] 調査研究の成果をもとに若狭地方の歴史・民俗・文化をわかりやすく公開・紹介することで、県内外からの来館者や地域の方々の歴史文化への関心を高める。												
[事業内容] (1) 企画展開催事業 ①特別展「知られざる若狭のみほとけ～中世若狭の仏像～」 9月30日～10月29日 30日間 明通寺の十二神将立像を中心に、若狭にある中世の仏像の魅力を紹介 (2) 若狭のみほとけフレキシブル 仏像公開に特化した展示室において、継続して定期的に仏像の展示替えを実施												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由				
当初予算額の推移	0	0	26,618	13,348	12,812	12,812	12,812					
2月現計予算額の推移	0	0	22,222	12,364								
決算額の推移	0	0	16,408									
[成果指標等の推移]												
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	企画展来場者数 (目標)			(6,000)	(3,000)	(4,500)	(4,500)	(4,500)	知られざる若狭のみほとけ～中世若狭の仏像～ 4,500人			
	実績	0	0	4,906	1,939							
活動指標	フレキシブル展示借用文化財件数 (目標)			(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	仏像の展示替え7件/年			
	実績			7	11							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	12,812			(使)・(請) 2,103	10,709	事業実施方法	直営					
						補助率						

事業評価

事業名	若狭歴史博物館企画展開催事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>県内外からの来館者や若狭地方の住民に若狭地方の歴史・民俗・文化を県内外に広く紹介するために、日頃は見ることのできない貴重な資料の鑑賞機会を積極的に提供することが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県内外からの来館者				4,132人（27年度実績）			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 日本遺産活用推進事業 （役割分担） ・日本遺産活用推進事業 ・若狭歴史博物館での展示等を通して、日本遺産に認定された若狭地域の歴史、伝統、食文化を国内外に発信		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・特別展「若狭のたからー知る・まもる・つなぐー」 入館者 1,939人（H28）				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

朝倉氏遺跡資料館レベルアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [] 政策 []			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度	H32 年度
関連する県の計画等			[]									
<p>[事業目的]</p> <p>朝倉氏遺跡資料館の情報を広く紹介する「ガイドブック」の発行や、豊富な出土資料に関する情報の公開とその価値の積極的なアピールにより、朝倉氏遺跡資料館への誘客を促進する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 案内・サービスの充実 資料館に「展示解説ボランティア」を配置 土・日・祝日、ゴールデンウィークやお盆の期間（年間120日/人）</p> <p>(2) 資料館の魅力を広くアピール・誘客促進のためのガイドブックの発行 資料館が開催する企画展や逸品展、体験講座などの情報を県内外に広くアピールするガイドブックの発行（年2回 各1万部発行し、県外の主要なサービスエリア、県内主要な宿泊施設や道の駅等に設置）</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		3,428	2,452	2,512	1,295	1,164	1,164	1,164				
2月現計予算額の推移		3,428	2,452	2,512	1,295							
決算額の推移		3,157	1,962	2,219								
[成果指標等の推移]												
区 分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	一乗谷朝倉氏遺跡来訪者数 (目標)			(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	遺跡来訪者数100万人を目指す			
	実績	670,200	687,200	1,079,500								
活動指標	ボランティア研修開催数 (目標)		(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	ボランティア研修20回/年			
	実績		29	22	20							
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	1,164				1,164	事業実施方法	直営					
						補助率						

事業評価

事業名	朝倉氏遺跡資料館レベルアップ事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>朝倉氏遺跡資料館の魅力を発信し、来場者の増加を図るために、ガイドブックの発行や案内・サービスの充実を図ることが必要である。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>県内外からの観光客</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>1,079,500人（27年度実績）</p>			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・ボランティア研修回数を20回開催（H28）		・印刷経費を節減		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 131
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

朝倉氏遺跡資料館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実																																																															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン [] 政策 []			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	S61 年度 経過年数 32 年	事業終了 予定年度	— 年度																																																														
関連する県の計画等			[]																																																																							
<p>[事業目的]</p> <p>一乗谷朝倉氏遺跡の調査研究成果をもとに朝倉氏に関する歴史資料などを公開展示することで、県内外からの来館者の一乗谷朝倉氏遺跡への関心を高める。</p>																																																																										
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 特別公開展（年4回）および写真展の開催</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">①「重要文化財は語る 武家屋敷と町屋のくらし」</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">4月～ 7月</td> </tr> <tr> <td>②「朝倉家臣団—重臣鳥居氏と堀江氏—」</td> <td style="text-align: right;">7月～ 9月</td> </tr> <tr> <td>③「戦国時代の木製品と暮らし」</td> <td style="text-align: right;">11月～12月</td> </tr> <tr> <td>④「一乗谷を掘る・調べる～学芸員の仕事～」</td> <td style="text-align: right;">12月～ 3月</td> </tr> <tr> <td>⑤「一乗谷風景写真展」</td> <td style="text-align: right;">9月～12月</td> </tr> </table> <p>(2) 公開講座、遺跡見学会等 体験および公開講座8回開催 展示説明会5回開催 遺跡見学会開催（5月） 山城見学会（10月）</p>												①「重要文化財は語る 武家屋敷と町屋のくらし」	4月～ 7月	②「朝倉家臣団—重臣鳥居氏と堀江氏—」	7月～ 9月	③「戦国時代の木製品と暮らし」	11月～12月	④「一乗谷を掘る・調べる～学芸員の仕事～」	12月～ 3月	⑤「一乗谷風景写真展」	9月～12月																																																					
①「重要文化財は語る 武家屋敷と町屋のくらし」	4月～ 7月																																																																									
②「朝倉家臣団—重臣鳥居氏と堀江氏—」	7月～ 9月																																																																									
③「戦国時代の木製品と暮らし」	11月～12月																																																																									
④「一乗谷を掘る・調べる～学芸員の仕事～」	12月～ 3月																																																																									
⑤「一乗谷風景写真展」	9月～12月																																																																									
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td style="text-align: right;">9,751</td> <td style="text-align: right;">11,942</td> <td style="text-align: right;">15,304</td> <td style="text-align: right;">2,188</td> <td style="text-align: right;">2,448</td> <td style="text-align: right;">2,448</td> <td style="text-align: right;">2,448</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td style="text-align: right;">8,940</td> <td style="text-align: right;">11,328</td> <td style="text-align: right;">14,308</td> <td style="text-align: right;">2,188</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td style="text-align: right;">7,922</td> <td style="text-align: right;">11,140</td> <td style="text-align: right;">14,297</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	9,751	11,942	15,304	2,188	2,448	2,448	2,448		2月現計予算額の推移	8,940	11,328	14,308	2,188					決算額の推移	7,922	11,140	14,297																																
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																																																		
当初予算額の推移	9,751	11,942	15,304	2,188	2,448	2,448	2,448																																																																			
2月現計予算額の推移	8,940	11,328	14,308	2,188																																																																						
決算額の推移	7,922	11,140	14,297																																																																							
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別公開展等観覧者数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">(17,621)</td> <td style="text-align: right;">(21,821)</td> <td style="text-align: right;">(24,000)</td> <td style="text-align: right;">(26,400)</td> <td style="text-align: right;">(29,040)</td> <td>(過去の特別公開展の1日の平均観覧者数) × 開催日数 × 110%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">18,425</td> <td style="text-align: right;">32,619</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>未公開資料の公開件数</td> <td style="text-align: right;">(500)</td> <td>未公開資料の公開500点/年</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">585</td> <td style="text-align: right;">558</td> <td style="text-align: right;">524</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標									特別公開展等観覧者数			(17,621)	(21,821)	(24,000)	(26,400)	(29,040)	(過去の特別公開展の1日の平均観覧者数) × 開催日数 × 110%			18,425	32,619						活動指標									未公開資料の公開件数	(500)	(500)	(500)	(500)	(500)	(500)	(500)	未公開資料の公開500点/年		585	558	524					
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																																																		
成果指標																																																																										
特別公開展等観覧者数			(17,621)	(21,821)	(24,000)	(26,400)	(29,040)	(過去の特別公開展の1日の平均観覧者数) × 開催日数 × 110%																																																																		
		18,425	32,619																																																																							
活動指標																																																																										
未公開資料の公開件数	(500)	(500)	(500)	(500)	(500)	(500)	(500)	未公開資料の公開500点/年																																																																		
	585	558	524																																																																							
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 15%;">国庫</th> <th style="width: 15%;">起債</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 15%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 5%;">県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: right;">2,448</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,448</td> <td>事業実施方法</td> <td>直営</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県	予算額	2,448				2,448	事業実施方法	直営							補助率																																								
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県																																																																			
予算額	2,448				2,448	事業実施方法	直営																																																																			
						補助率																																																																				

事業評価

事業名	朝倉氏遺跡資料館企画展開催事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>国の重要文化財2,343点をはじめとする多くの出土品を公開する機会を増大し、魅力ある博物館展示を行うため、出土品の特別公開を継続的に行うことが必要である。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>県内外からの来館者</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>32,619人（27年度実績）</p>			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・年間524点の新出資料を展示（H27） ・特別公開展4回開催および速報展1回開催、入館者32,619人（H27）				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

県立美術館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実																																														
福井ふるさと元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/>	政推枠	ビジョン []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	S52 年度 経過年数 40 年	事業終了 予定年度	— 年度																																													
関連する県の計画等		政策	[]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金					<input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> その他																																											
<p>[事業目的]</p> <p>国内外の優れた美術品や県内の美術作品を公開・紹介することで、県民が一流の名品を鑑賞する機会を拡大する。</p>																																																									
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 企画展開催事業</p> <p>①「フラ・アンジェリコ展」(仮称) 期間： 7月7日～8月27日 52日間 15世紀フィレンツェ派を代表する大画家、ルネサンスの巨匠フラ・アンジェリコの展覧会を日本で初めて開催する。</p> <p>②「狩野芳崖と四天王展」(仮称) 期間： 9月 15日～10月22日 33日間 近代日本画の父と称される狩野芳崖とその弟子たちの名作を公開。岡倉秋水和岡不崩は福井出身画家である。</p> <p>③「スタジオジブリ・レイアウト展」(仮称) 期間： 12月8日～3月11日 90日間 「風の谷のナウシカ」から「思い出のマーニー」まで、宮崎駿監督直筆のレイアウトを中心に展示する。</p> <p>④「英国ウェールズ国立美術館展」(仮称) 期間： 平成30年度4～5月予定 ウェールズ国立美術館より、珠玉の名品絵画が30年ぶりに来日する。</p> <p>(2) 企画展準備事業 平成30年度以降の企画展開催のための調査・資料借用交渉を実施</p>																																																									
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 50%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>79,780</td> <td>63,858</td> <td>115,628</td> <td>52,858</td> <td>119,398</td> <td>52,858</td> <td>52,858</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>77,586</td> <td>54,189</td> <td>106,986</td> <td>52,858</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>73,102</td> <td>49,203</td> <td>98,542</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由	当初予算額の推移	79,780	63,858	115,628	52,858	119,398	52,858	52,858		2月現計予算額の推移	77,586	54,189	106,986	52,858					決算額の推移	73,102	49,203	98,542														
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	主な増減理由																																																	
当初予算額の推移	79,780	63,858	115,628	52,858	119,398	52,858	52,858																																																		
2月現計予算額の推移	77,586	54,189	106,986	52,858																																																					
決算額の推移	73,102	49,203	98,542																																																						
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 5%;">31年度</th> <th style="width: 50%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>企画展来場者数 (目標)</td> <td></td> <td></td> <td>(130,000)</td> <td>(54,500)</td> <td>(140,500)</td> <td>(54,500)</td> <td>(54,500)</td> <td rowspan="2">フラ・アンジェリコ展 64,700人、狩野芳崖と四天王展 20,800人 スタジオジブリ・レイアウト展 55,000人</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>119,395</td> <td>50,266</td> <td>101,962</td> <td>51,852</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>企画展開催件数 (目標)</td> <td></td> <td></td> <td>(4)</td> <td>(2)</td> <td>(3)</td> <td>(3)</td> <td>(2)</td> <td rowspan="2">企画展3回を開催</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	企画展来場者数 (目標)			(130,000)	(54,500)	(140,500)	(54,500)	(54,500)	フラ・アンジェリコ展 64,700人、狩野芳崖と四天王展 20,800人 スタジオジブリ・レイアウト展 55,000人	実績	119,395	50,266	101,962	51,852				活動指標	企画展開催件数 (目標)			(4)	(2)	(3)	(3)	(2)	企画展3回を開催	実績	3	3	4	2			
区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																																	
成果指標	企画展来場者数 (目標)			(130,000)	(54,500)	(140,500)	(54,500)	(54,500)	フラ・アンジェリコ展 64,700人、狩野芳崖と四天王展 20,800人 スタジオジブリ・レイアウト展 55,000人																																																
	実績	119,395	50,266	101,962	51,852																																																				
活動指標	企画展開催件数 (目標)			(4)	(2)	(3)	(3)	(2)	企画展3回を開催																																																
	実績	3	3	4	2																																																				
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 15%;">国庫</th> <th style="width: 15%;">起債</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 15%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 5%;">県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>119,398</td> <td></td> <td></td> <td>(使)・(諸) 89,268</td> <td>30,130</td> <td>事業実施方法</td> <td>直営</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県	予算額	119,398			(使)・(諸) 89,268	30,130	事業実施方法	直営							補助率																						
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県																																																		
予算額	119,398			(使)・(諸) 89,268	30,130	事業実施方法	直営																																																		
						補助率																																																			

事業評価

事業名	県立美術館企画展開催事業	部局名	観光営業部	課名	文化振興課	課長名	阪口浩実
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>県民に優れた美術品に身近に接する機会を提供し、美術館利用者の多様な関心やニーズに応えるために、様々なテーマについての企画展を開催することが必要である。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>県内外からの来館者</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>101,962人（27年度実績）</p>			
他県の状況		前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 美術館資料収集事業 （役割分担） ・美術館資料収集事業 資料収集事業で収集した資料を企画展等で公開		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた29年度の変更点		事業評価			
・企画展「岩佐又兵衛展」入館者16,303人（H28） ・企画展「ランス美術館展」入館者35,549人（H28）				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	